

外国送金のISO20022対応におけるHybrid方式の住所情報セット方法のご案内

2024年12月
三菱UFJ銀行トランザクションバンキング部

Address Lineとその他の構造化された住所項目（Country、Town Name等）を併用して住所を設定する方法（以下Hybrid方式）は、2025年11月以降、SWIFTにて正式に利用が認められる予定です。

当行では、お客さまの対応負荷削減のため、2025年4月より、一部のParty/AgentについてHybrid方式での送金受付を開始予定です。
（後述のとおりHybrid方式で受け付け後に住所情報を当行で発電可能な形式に編集することで先行対応を実現します。）
対象サービスは「BizSTATION 全銀ADP接続サービス 仕向送金受付（外為XML）」です。

Country、Town Name以外の住所情報を各住所項目に構造化することが困難な場合、必須項目のCountry、Town Name以外の情報をAddress Lineにまとめて入力いただけます。
※各国の推奨項目は各項目へ構造化することをお勧めしています。

■ Hybrid方式での利用可能項目と入力方法

○：利用可、×：利用不可

項目	Hybrid方式の場合	（参考）すべての住所項目を構造化して指定する場合
国名 Country	○（必須）	○（必須）
市区町村 Town Name	○（必須）	○（必須）
町域/番地 Street Name	×	○
建物番号 Building No.	×	○
建物名 Building Name	×	○
建物（階） Floor	×	○
私書箱 Post Box	×	○
部屋番号 Room	×	○
郵便番号 Post Code	○	○
区域 Town Location Name	○	○
地方/郡/地域 District Name	○	○
都道府県 / 州 Country Sub Division	○	○
部署 Department	○	○
課 Sub Department	○	○
その他住所 Address Line	○	×

・送金依頼データ作成時の入力例：

Hybrid方式の場合、以下の入力例のように、項目別に分けて指定しない任意項目の住所情報を「その他住所（Address Line）」欄にまとめて指定します。

【入力例】住所が445 South Figueroa Street, Los Angeles, CA 90071 U.S.A.(US)の場合

（必須）「国名」U.S.A.(US)	…2文字（国コード）
（必須）「市区町村」Los Angeles	…11文字
（任意）「郵便番号」90071	…5文字
（任意）「都道府県/州」CA	…2文字
（必須）「その他住所（Address Line）」445 South Figueroa Street	…25文字
※「区域」「地方/郡/地域」も指定可（任意）	
⇒45文字 + カンマ4個(入力のある住所項目数から1を引いた数) = 49文字	

参考：XMLのサンプル

```
<Cdtr>
  <Nm>XXXXXXXXXX</Nm>
  <PstlAdr>
    <PstCd>90071</PstCd>
    <TwnNm>Los Angeles</TwnNm>
    <CtrySubDvsn>CA</CtrySubDvsn>
    <Ctry>US</Ctry>
    <AdrLine>445 South Figueroa Street</AdrLine>
  </PstlAdr>
</Cdtr>
```

- ・pacs.008発電のイメージ：
各住所項目に入力いただいた内容は、カンマを付して、「その他住所（Address Line）」欄に入力いただいた情報の後ろに編集をして発電します。
取引実行明細には編集後の内容が反映されます。
（編集後の発電内容） 445 South Figueroa Street,Los Angeles,CA,90071,US

参考：XMLのサンプル

```
<Cdtr>
  <Nm>XXXXXXXXXXXX</Nm>
  <PstlAdr>
    <AdrLine>445 South Figueroa Street,Los Angeles,CA,90071,US</AdrLine>
  </PstlAdr>
</Cdtr>
```

- ・Hybrid方式でご依頼される場合の入力可能文字数は、住所情報、および住所情報間のカンマ(銀行受付時に自動設定)を含めて受取人:105文字以内、
受取人取引銀行:72文字以内、経由銀行:105文字以内です。なお、文字数超過の場合はエラーメッセージでお知らせします。

■Address Lineの利用が可能なParty/Agent

【BizSTATION 全銀ADP接続サービス 仕向送金受付（外為XML）】

Party/Agent		利用可否	XML
受取人	Creditor	○	70桁*2行
受取人取引銀行	Creditor Agent	○	
経由銀行 1 ～ 3	Intermediary Agent 1 ～ 3	○	
真の依頼人(第三者名義人)	Ultimate Debtor	×	利用不可
真の受取人	Ultimate Creditor	×	
送金代行会社	Initiating Party	×	

- ・XMLの桁数について：
SWIFTの正式採用内容を見据え70桁*2行でご案内しております。現状は上記の通り住所情報の合計桁数でチェックされます。

■本件後のファイル種類毎の追加・変更の内容

【BizSTATION 全銀ADP接続サービス 仕向送金受付（外為XML）】

- ・pain.001にてAddress Line項目を利用可に変更

■フォーマットのレイアウト

【『仕向送金受付 依頼データ（pain.001）】

- ・下記の位置の「その他住所（Address Line）」が利用可能になります。

Intermediary Agent 1

項番	XML名称	階層番号	XML タグ														繰返最大数 (Mult)	使用可能文字/ 属性 (TYPE) (注2)	桁数		必須		内容
			階層																最小 (MIN)	最大 (MAX)	タグ	値	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14							
456	Address Line	8															2	Type B	1	70	任意	任意	[その他住所] ※本タグを利用する（住所をHybrid方式で入力する）場合、別資料の「外国送金のISO20022対応におけるHybrid方式の住所情報セット方法のご案内」を参照 ※本タグは2025年4月に受け付け開始予定です。正式なご利用開始時期はサービスリリース前にご案内します

※Intermediary Agent 2、3のAddress Line（項番500、544）も同様

Creditor Agent

588	Address Line	8																2	Type B	1	70	任意	任意	【その他住所】 ※本タグを利用する（住所をHybrid方式で入力する）場合、別資料の「外国送金のISO20022対応におけるHybrid方式の住所情報セット方法のご案内」を参照 ※本タグは2025年4月に受け付け開始予定です。正式なご利用開始時期はサービスリリース前にご案内します
-----	--------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--------	---	----	----	----	--

Creditor

627	Address Line	7																2	Type B	1	70	任意	任意	【その他住所】 ※本タグを利用する（住所をHybrid方式で入力する）場合、別資料の「外国送金のISO20022対応におけるHybrid方式の住所情報セット方法のご案内」を参照 ※本タグは2025年4月に受け付け開始予定です。正式なご利用開始時期はサービスリリース前にご案内します
-----	--------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--------	---	----	----	----	--